

パソコン・タブレット教室新宿

今や必需品となつたある「スマートフォン」。スマートフォンを使いこなすのも機能の一つですが、その他、便利に使えることわざあります。緊急時に役に立つます。

Wi-Fiのルーターとして

セルラー機能（電話回線への接続）が備わっていないタブレットやパソコンを、出先でインターネットに接続するためには、駅や街中で提供される、**「フリーのWi-Fi接続」**を利用す

るのがお手軽です。が、サービスエリアも限られていますので、どこでも繋がるというわけにもいきません。また、手軽であるがゆえに、セキュリティ対策がなされていないので、調べ物をするくらいには問題ないですが、ID、パスワードを使うような、重要な通信には不向きです。（通信が傍受される可能性があります）

そこで、登場するのがスマートフォンです。スマートフォンには**「デザリング」**機能が標準で備わっています。この機能でパソコンやタブレットなどをインターネットに繋げるルーターとして使うことができます。

使用するには、AndroidやiPhoneでは「デザリング」、iPhoneでは「インターネット共有」をオンにします。これでルーターとして使用できるようになります。それぞれ設定の中でネットワークID（SSID）とパスワードが確認できます。

パソコンなどではネットワーク設定などで、IDとパスワードを指定します。これでインターネットに接続できます。フリーのものとは違い、通信は暗号化されています。動画などを見すぎるとあつという間に消化してしまいます。注意しましょう。

小型発振器！？

鍵、財布、USBメモリや定期入れ…大事な小物を数えればきりがありませんが、小物だけに何處に置いたかわからなくなることや、うつかり落としたり置き忘れたり、とトラブルもあります。また、自転車が盗まれた、広い駐車場に止めた車の位置がわからなくなったり、など探し物にかかる時間は、結構長くなるのが常です。特に急いでいるときなど特に…。

そんな時に役に立つのが居場所を示



してくれる「紛失防止タグ」です。

キーホルダー型の小さな「タグ」とスマートフォンで通信しあい、居場所を知らせるというものです。タグは2~3千円くらいで購入できます。専用のアプリと組み合わせ、スマートフォンを通信追跡装置として使用します。

近くなら音を鳴らしたり、光らせたり。また、直接通信できるのは30mくらいですが、通信履歴（最後に受信できた場所も記録される）も確認できたり、利用者同士の通信位置を確認することもできます。

これで、捜し物をすることはなくなりそうです。
まだ、仲間で上手く使えば鬼っこができるんですね。

緊急時には…



停電した時や、暗がりで何か作業する時、夜道を照らす時など、その際は「ライター」の機能を使いましょう。カメラのフラッシュライトの部分がそのまま懐中電灯になります。

また、画面がロック状態のままでも緊急連絡として、警察、消防、海上保安庁に電話がかけられます。Androidではロック画面の「緊急通報」ボタンをタップし「110」「118」「119」番へ電話できます。iPhoneでは電源ボタンを5回素早く押すと、画面が変わりますので、連絡先を選択します。（画面が変わる前に警告音が大音量で鳴ります。設定でオフにできます。）

さらに、緊急連絡先を登録しておくと、位置情報をテキストメッセージで送ってくれます。（iPhoneの機能）

確認しておきましょう。（くれぐれも緊急以外は通報されないように）



教室のWebページは左記アドレスから、スマート・携帯からは、QRコードからどうぞ。新聞バックナンバーもご覧いただけます。

<https://pc-iwakura.com/>

